

原単位の改善のための取組に関する状況【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用

株式会社福井和郷

銘柄コード

法人番号

6210001015557

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	011	耕種農業
細分類 (申請事業)	0113	野菜作農業(きのこ類の栽培を含む)
エネルギー管理統括者	【役職】 取締役 【氏名】 鈴木増隆	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位※注 (2024年度実績)	原単位分母				
	主たる事業 の構成割合				
	%				
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)	原単位分母				
	DR実施日数				
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kL/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kL/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	

エネルギー総使用量	47,099	GJ	1,215	kL
前年度エネルギー 総使用量			1,121	kL
非化石エネルギー 総使用量	6,123	GJ	158	kL
調整後温室効果ガス 排出量	t-CO ₂			

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

種別	合計量
Jクレジット	t-CO ₂
-	t-CO ₂
-	t-CO ₂
-	t-CO ₂

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
					13.0

目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
目安設定業種	-		-		
目安(2030年度)	-				
	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

当社植物工場では、環境制御システムを活用し、照明・空調・灌水等の運転状況を最適化することで、必要最小限のエネルギーで生産環境を維持している。また、エネルギー使用量の定期的なモニタリングを実施し、季節や出荷計画に応じた稼働スケジュールの見直しを行うなど、日常的な運転管理の改善によって使用量の抑制に努めている。機器の適正保守・効率的運転を継続することで、電力使用原単位の削減を図る。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

現在は一般的な電力メニューを使用しており、非化石比率は13%となっている。
今後は契約電力の見直しや、再生可能エネルギー由来の電力メニューの導入検討を段階的に進めるとともに、施設運営におけるデマンド管理を実施する為にスマートメーターの導入を予定しており、環境データの最適制御によって再エネ利用効果を高める。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

2. 関連リンク

(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。